夕刊 第一千八號 (一) 【七曜日】 THE JYOBANSHIMBUN 昭和十三年一月二十二日 (第三種郵便物認可 昭和七年六月十五日)

一月二十一日
發行兼編輯印刷人 伊藤隆次
發行所 福島縣平南町六七 常磐新聞社
日刊但日曜祭日翌日休刊
一部二錢 一ヶ月三十錢
廣告料 一行五十錢

舊年末の遺家族救護

小名濱國防後援會で一二日間

小名濱國防後援會にては廿組合聯合會本縣支部の國立手及近藤營繕技手出張目下日廿一日の二日間に亘り吏員並に方面委員が舊年末の病院は起工の準備中である再調査中である出征兵遺家族慰問をなし生が十八日縣土木課の細井技計に應じて慰問金も贈呈したが、同時に帝國軍人後援會、愛國婦人會兩福島支部並に縣統後會にても應分の慰問金を贈呈した。ここに麗しき話題を提供したのは古港倉兼常八氏で、氏は出征兵家族として慰問金は一津に受納したが、改めて町役場に後援會へと寄附したことである

愛谷のサイホン 舊正月前に完成

夏井川の改修に伴ふ好間川の同附帶工事によつて同河川を横斷する愛谷江筋のサイホンは改修側の全額負擔一萬五千圓で新設中であるが延長百米の中既に其の半分を完成したので舊正月前までには全部の築設にこぎつけべく目下工事中

國立病院敷地再調査

豐間村縣立回春園西部の小丘に建つ財團法人健康保險

平市の納稅成績良好

小學兒童動員の反映

舊臘來行はれた平市の納稅特別貰與金のうち五十圓を納期のものは約半分納まつたが今度はその期間中納まつた稅金は約一萬圓以上も多くデー期間中納まつた稅金は從業員一同として廿一日平その總額六萬一千三百五十市役所に恤兵金として寄託しこのうち十二月納期のた

磐城橋の架け換へ

平市から小野新町に至る縣道小野新町平線に於ける平市內の夏井川に架かる磐城氏と決定

平市公會堂愈々建前着手

足代だけで二千圓

平市公會堂は八萬圓の豫算ル木打やクサビ締めを終りで起工され本館建地坪三百上棟式は二月十日頃らしい十五坪、延坪四百坪余のもが市內に於ては近來の大建ので二千人を樂々と收容な物であつて軒下最高四十尺し得る相當なものであるが片倉製糸工場の女工さん三に及ぶ足代の組立のみでも愈々廿一日頃から建前に着千六百本の細木丸太を要し片倉の女工さん獻金

片倉の女工さん獻金

自余名は既報の如く正月休を廢して稼いでゐるが會乎し三十日に至る十日間で此の代金約一千圓同組立に建方完成の豫定、次へでタ為を使つた針金締めの作業

橋は夏井川の改修で明年度架け換えられる筈であるが同橋は右改修に伴ひ延長百三十米となり位置も現在より下流に變へられる模樣であつて工費は夏井川改修費と道路改良とを合せ幅員も五米五〇以上を目論まれ近く縣土木課から與山茂技師出張現場調査の上位置を決定される

磐崎村葬協議 磐崎村會は昨廿日開き村出身の戰死者上等兵越沼林平、同江尻英治兩君の村葬日取並に部落有林伐採に關して協議

矢內特高刑事榮轉

平署特高刑事矢內茂春氏は廿日附四倉署に榮轉した、後任は福島特高課勤務岩崎時衛

機船底曳整理水產組合

農林大臣より認可

沿岸漁場の魚族保護の大精神に則した機船底曳漁業の整理が主眼となつて生れた本縣機船底曳整理水產組合は一月十日附農林大臣の認可を得たが現在本縣の機船野正雄上等兵の三名は仲よ底曳は百二十隻あるものを一つ隊に居るそれで連名十ケ年の繼續整理事業として町役場へ廿日書信があつて四十五隻を整理して八十隻を現存せしむるのが現組合の設立理由であつて、整在〇〇と云ふ城內に守備し理される四十隻の船主に對してゐるが、去る一月九日には しては農林省に於て轉業資〇〇指して出發したのだが 金として四割の補助をな中戸になつて逆戻りして現 漁業組合にては助成金を適在の處に守備して居るとあ 宜整理水產組合に提供し整るが、戰況に就ても細々さ 理され轉業する人々に正業を與へるに便ならしむるも

人夫が延人員で三百人その他を合せると約二千圓に達

平市南町料理業喜久多屋こと鈴木ミツ方抱酌婦埼玉縣大黑郡生れ武井サク(三六)は昨年十一月初旬の夜、前借を踏んで逃走、噂によれば吉田新聞店では東京日日新聞根本特派員を招いて廿二日夜六時から第三小學校に於て抱主から平署に捜索願で同女は右おや指の第一關節がなく常にゴムサックをはめてゐる

陣中慰問報告講演 平市陣中慰問報告講演會は東京日日新聞社の後援で日本聞も建築され引續いて日本聞も建築される筈であるが內容外觀共に專門家の意をこめた出來榮えは相當見事なものと唱

カタハ酌婦逃げる

小川村葬

小川村では二十九日村會を招集、同村出身の戰死者箱崎鐘三郎氏の村葬を來る廿四日午後一時から同村小學校に執行と決定

海兵徵募締切延期

石城郡下の海軍兵試驗は來月六日から三日間平第三小學校で執行する、締切は舊臘廿日迄であつたが都合で明日迄に延期、平市の受驗者は現在廿二名

三勇士の通信

小名濱出身兩角部隊立花勇少尉、丹野淳一郎伍長、丹野正雄上等兵の三名は仲よく一つ隊に居るそれで連名で町役場へ廿日書信があつて、三勇士などと書はれた、三勇士などと云ふ城內に守備し ○○指して出發したのだが 中戸になつて逆戻りして現 在の處に守備して居るとあ るが、戰況に就ても細々さ 書かれて居るが新聞に發表 する事は遠慮するとして隨

▲天氣豫報

今晚 北西風曇後時雨模樣
明日 北西の風晴

クスリ・生堂 資生堂 小名浜町 電一四七

本年度掉尾の大奉仕

日頃の御禮の爲め全く商品破格大提供
聯合福引加盟店「舊二十——日廿九日まで
樋口呉服店
▽新春のしほり銘仙。セーミ銘仙
ファイバー着着尺——新柄豐富△

募集
給仕(事務見習)若干名
右至急採用ス
希望者ハ來談サレタイ
江 運送店
小名濱町
電一〇六番

よくきく
クスリの御用は
電話二二二番へ
皆樣のダルマ藥局
小名濱町中島町

巷の聲

松本組頭が勇退したら後任組頭は誰だらう。興味のある人事問題。

小名濱名組頭松本德次郎氏が勇退したら後任組頭は誰だらう、の話題は最近隨所で耳にする現松本組頭は元氣潑溂として青年を凌ぐ現狀より見れば、ここ四五年位は現職に留まらうとは思ふが萬一勇退の場合と假定して後任者の大体物色位は決めて置く必要もあらうから一言するのだが、先づ誰でも、あの人なれば、あの人に是非やつて貰ひたいと目標にされてゐる人を擧げれば先づ立花雄七氏、西丸猛氏、水野政次郎氏、小島源七氏等を候補者として擧げなければなるまい、立花氏は曩にも話題の人で最近消極的を辿る關係上果して食指動くかどうか彼氏なれば組員としても一寸は喰つてみたい模樣もあるようだ次は西丸猛氏だが性格性行から見ても火消の親分には切つてつけるの性格で組員としても相當に興味も持てようから投票にでもすれば一番票數がまとまるかも知れぬ、然しドンピンをつかむ小野町長が、君は別に、爲すべき仕事は澤山ある、そんな事に耳を籍すべきでない、とたしかに抑制されるであらう、それから水野政次郎氏だが氏は茲數年何事にも手を染めず漁業組合長專任の狀態にある性格から見ても余り破手な仕事は嫌ふ性分らしい、それに小島源七氏だが組頭なら買つて取つて一期やつて見たいと同志に話すそうだ氏の性行から見て切つて付けの組頭だらう、然し年齡が少し若い樣だ處が年令で組頭が決るのでない、とそんな處に一言なかるべからざる小島氏、筆者をして任命するなれば年少者の小島氏を組頭にするが十目の見る處小島氏の組頭に對しては一人だつて異存のない事は慥である、余り込入つて論議するには未だ早い、嚴存組頭があるのだから、現松本組頭の嚴存その永きを希ふもの獨り筆者のみであるまい

平市田町
井坂醫院
電五五九

平市田町
江尻醫院
電六九一四

藥……衛生材料
寶屋藥局
小名濱町

清楚！麗華！
味覺の殿堂
〃幸樂　自慢の即席料理！
小鳥……鯛ちり……むしもの
水瀧……其の他……其他一般
他鳥料理……なべ類……御料理
折詰仕出しは特に勉強いたします
宴會の用意も出來て居ります是非御利用下さいませ
御商談に　割烹
御清遊に　仕出し
御會食に
幸樂
小名濱町磐城座ウラ（幸樂通り）

性病科
產科
婦人科
午前宅診
午後往診
入院隨意
專門
井坂醫院
平市田町　電話五五九

銘酒
清世界
釀造元　清水屋本店
電話六番

內科・花柳病科
外科・小兒科
會田醫院
院長　會田亮
小名濱町上横町

大正火災保險株式會社
三井生命保險株式會社
代理店
磐城水產工業株式會社
小名濱町築港內
電話一四四番

平病院
院長　醫學博士　鈴木定藏
平市十五丁目　電話六四一番
內科　院長　鈴木定藏
小兒科　部長　佐藏幾要司
內臟外科　副院長　醫學士　高橋俊幸
一般外科
皮膚尿器科　部長　醫學博士　鈴木定藏
レントゲン科　技師　古川元雄
物理的療法科
藥劑科　部長　藥劑師　吉本孝平
◉診療時間　每日午前八時ヨリ午後九時迄
（夜間診療に從事ス）（急患ハ此ノ限リニアラズ
往診隨時—病室完備—入院隨時（自炊ノ便アリ
▼看護婦募集

永久に記念する
婚禮の御寫眞は
特に入念藝術味
豐富な撮影
鈴木寫眞館へ
小名濱町中島郵便局隣
何時も主人の責任撮影を致します

口腔外科
齒科一般
森合齒科
院長　森合芳男
電話植田七十一番

內科外科　小兒科
花柳病科　耳鼻科
宮津醫院
小名濱町　電話四二番

日の出上醬油
養老味噌
釀造元
綠屋商店
電話二十九番
千代田生命保險相互會社
富國徵兵保險相互會社
昭和火災保險株式會社
代理店

カナダ系樺太產
銀黑狸
純東北產
多產系種狸
ゴールデン、フイッチ
動物用藥品榮養劑
分讓
種畜飼育相談所
福島縣平市搔槌小路一番他
乾產業合資會社
平電話五五五番
△毛皮動物園—市外御臺境

銅鐵金物一切
磐城セメント特約代理店
三井生命保險平代理店
釜屋商店
電話九番九九番
振替口座一〇九五六番

日曹合成鹽酸
日曹曹達灰
日曹號自動三輪車
販賣
其他化學藥品類
魚糧製造
日本曹達株式會社
江名工場